

わたしのからだ  
せいしよくきけい  
- 生殖器系 -

聖路加看護大学COE11  
「自分のからだを知ろうキャラバン」作

北原 功 絵



おかあさん、わたしもおおきくなったら  
おちんちんはえてくるの？

のりちゃんはね、おおきくなっても  
おちんちんははえてこないの。  
おかあさんにもないでしょ。



おんなのひとは、おおきくなっても  
おちんちんは はえてこないの。

おとこのこには、うまれたときから  
おちんちんがあるのよ。

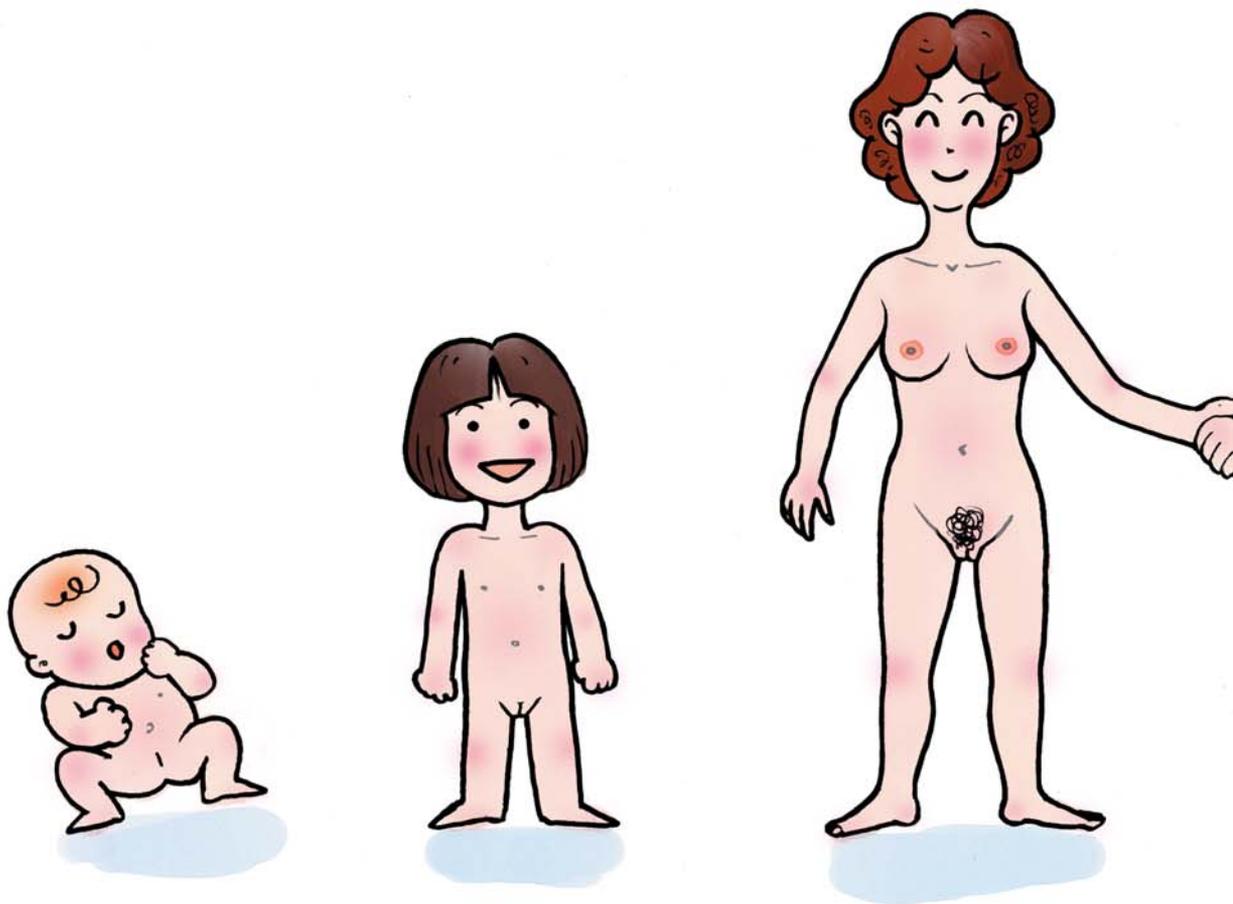
ふ～ん・・・



おちんちんや おまたは、おとなになると  
おおきさや かたちかわるのよ。

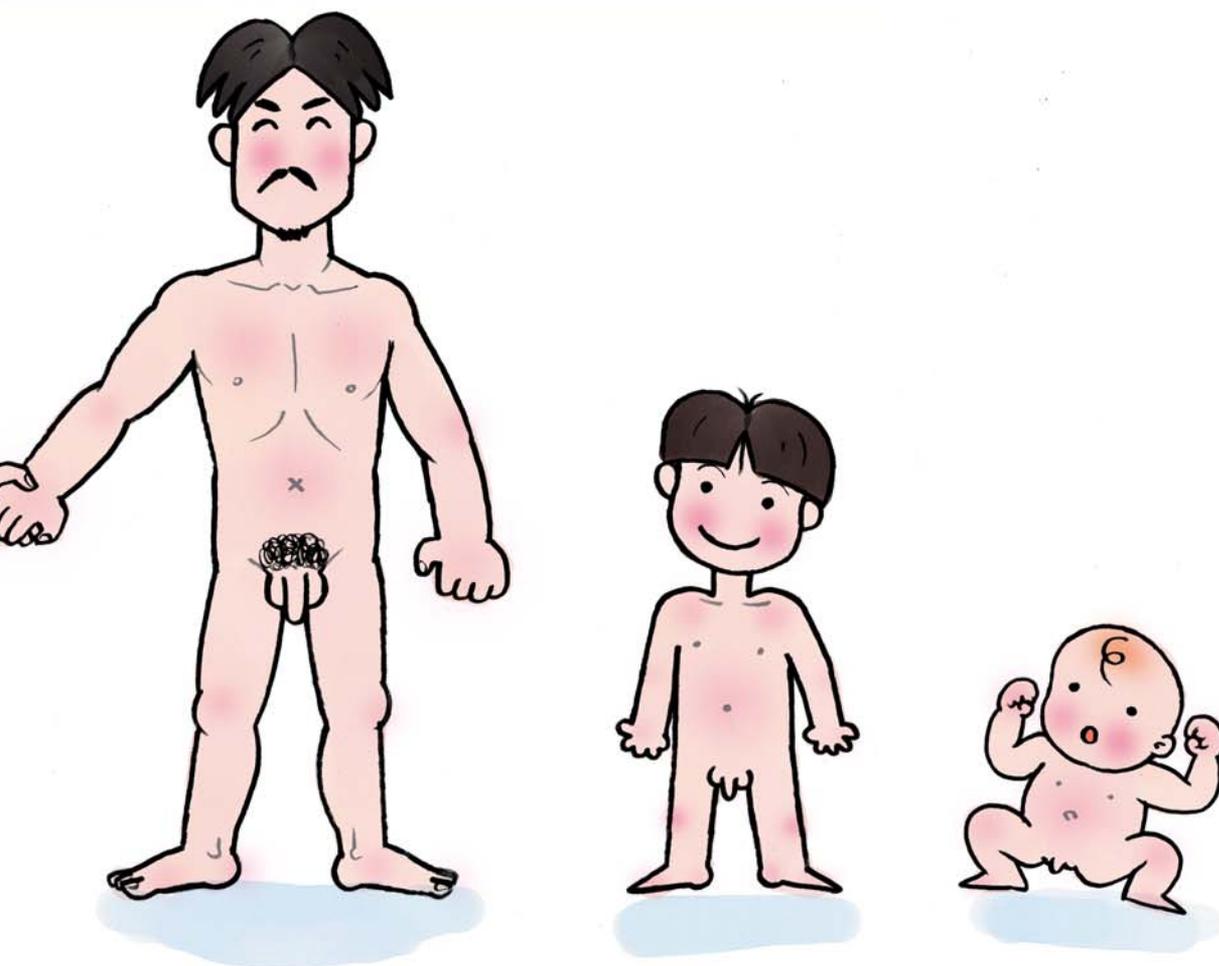
どうして？

あかちゃんが うまれるための だいじな  
からだの じゅんびをするのよ。

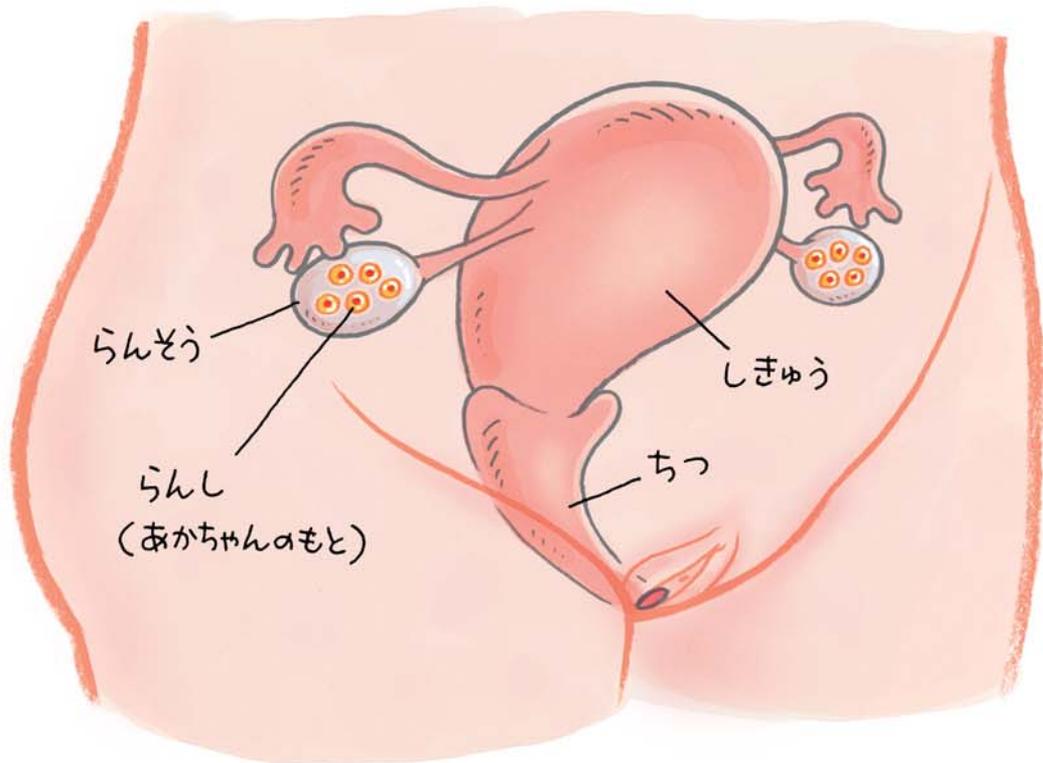


おとこのひとだけでも、おんなのひとだけでも  
あかちゃんはできないの。  
ふたりいることがたいせつなのよ。

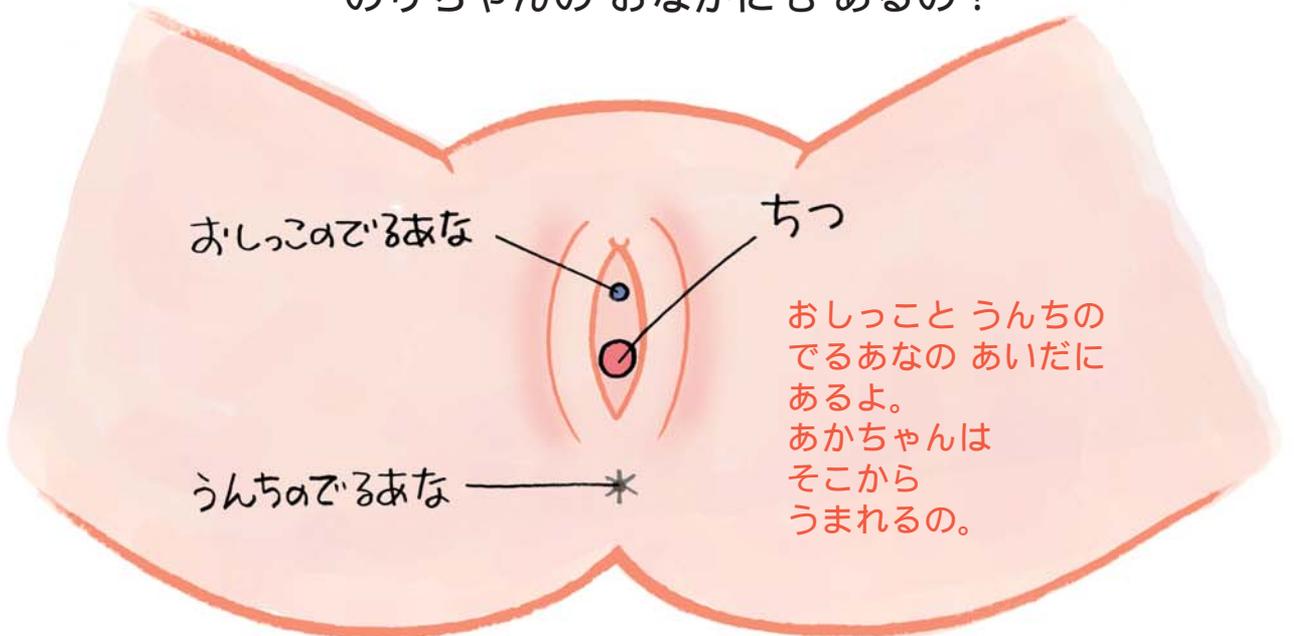
じゃあ のりちゃん、おとうさんと おかあさんが  
いたから うまれたの？



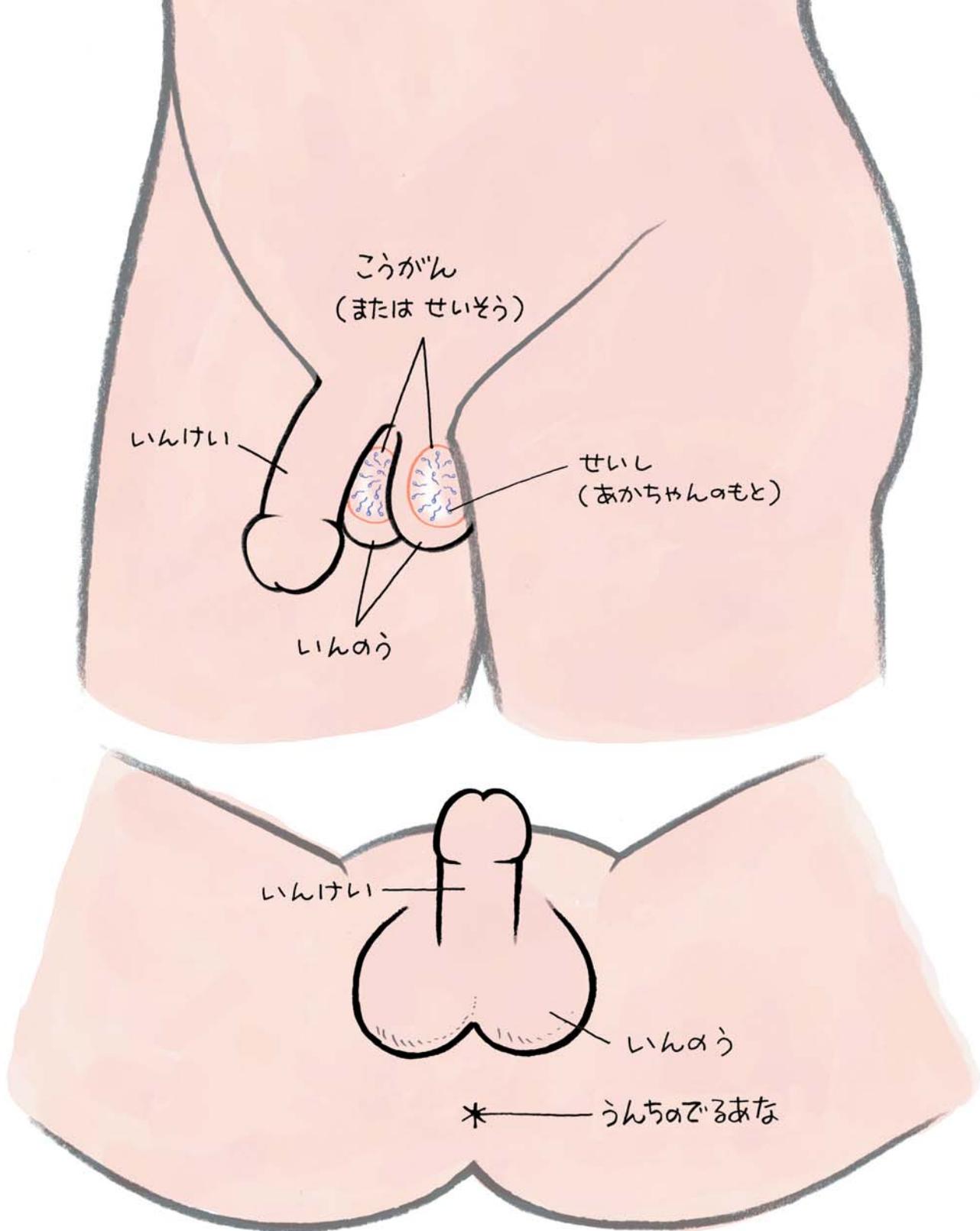
そうよ、おかあさんのおなかのなかには“あかちゃんのもと”になる たまごがつくられる「らんそう」と、あかちゃんがおおきくなる おへやの「しきゅう」があるの。



のりちゃんのおなかにもあるの？

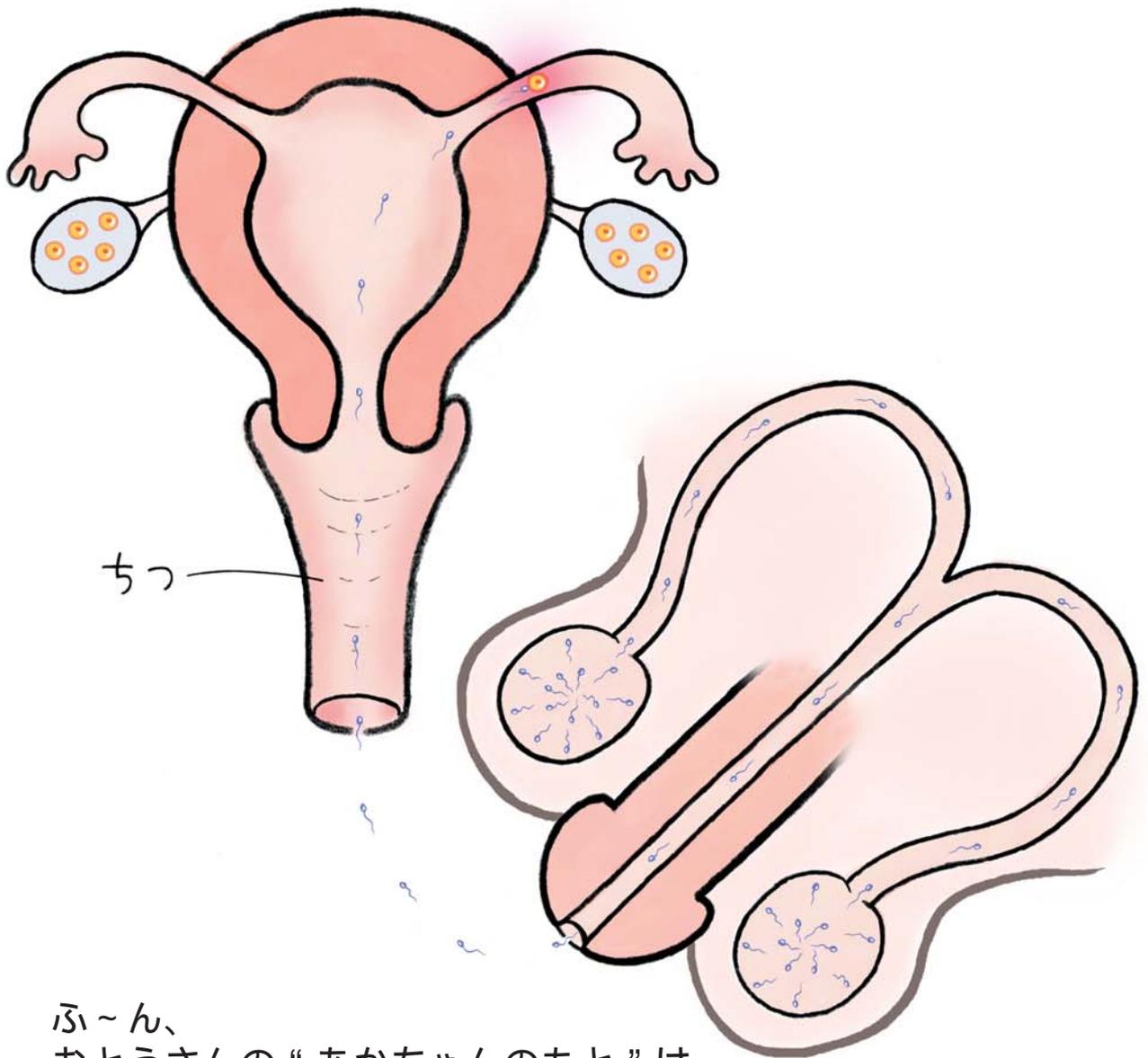


そうよ、のりちゃんにはあるけど おにいちゃんにはないの。



おにいちゃんには、おちんちんのうしろの「いんのう」という  
 ふくろのなかにふたつのたまたまがはいっているのよ。  
 おとこのひとは、おおきくなると「こうがん」(またはせいそう)  
 っていうたまたまで“あかちゃんのもと”がつくられるのよ。

おとうさんの“あかちゃんのもと”は、おかあさんの「ちつ」っていうあなからはいって、おかあさんの“あかちゃんのもと”といっしょになるの。



ふ～ん、  
おとうさんの“あかちゃんのもと”は  
どこからくるの？

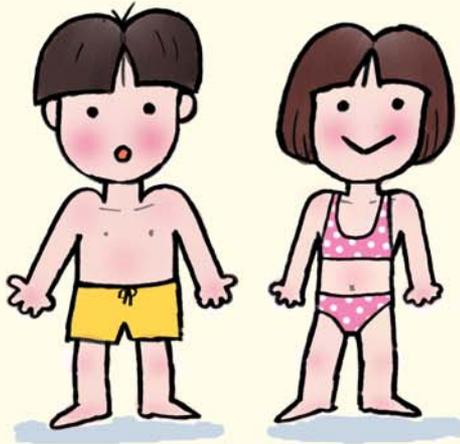
おとうさんの“あかちゃんのもと”は、おちんちんからでるの。  
おちんちんはおしっこもだすけど、“あかちゃんのもと”も  
だすことができるのよ。

おとうさんの“あかちゃんのもと”と  
おかあさんの“あかちゃんのもと”が  
いっしょになると、おかあさんの  
おなかのなかで、あかちゃんが  
そだつんだね。



のりちゃん、おっぱいだいすき だよね。  
あかちゃんの時、まいにちのんでいたものね。  
おっぱいは、のりちゃんがおとなにならなると  
おおきくなるけれど、おにいちゃんのは  
おとなになっても おおきくならないの。

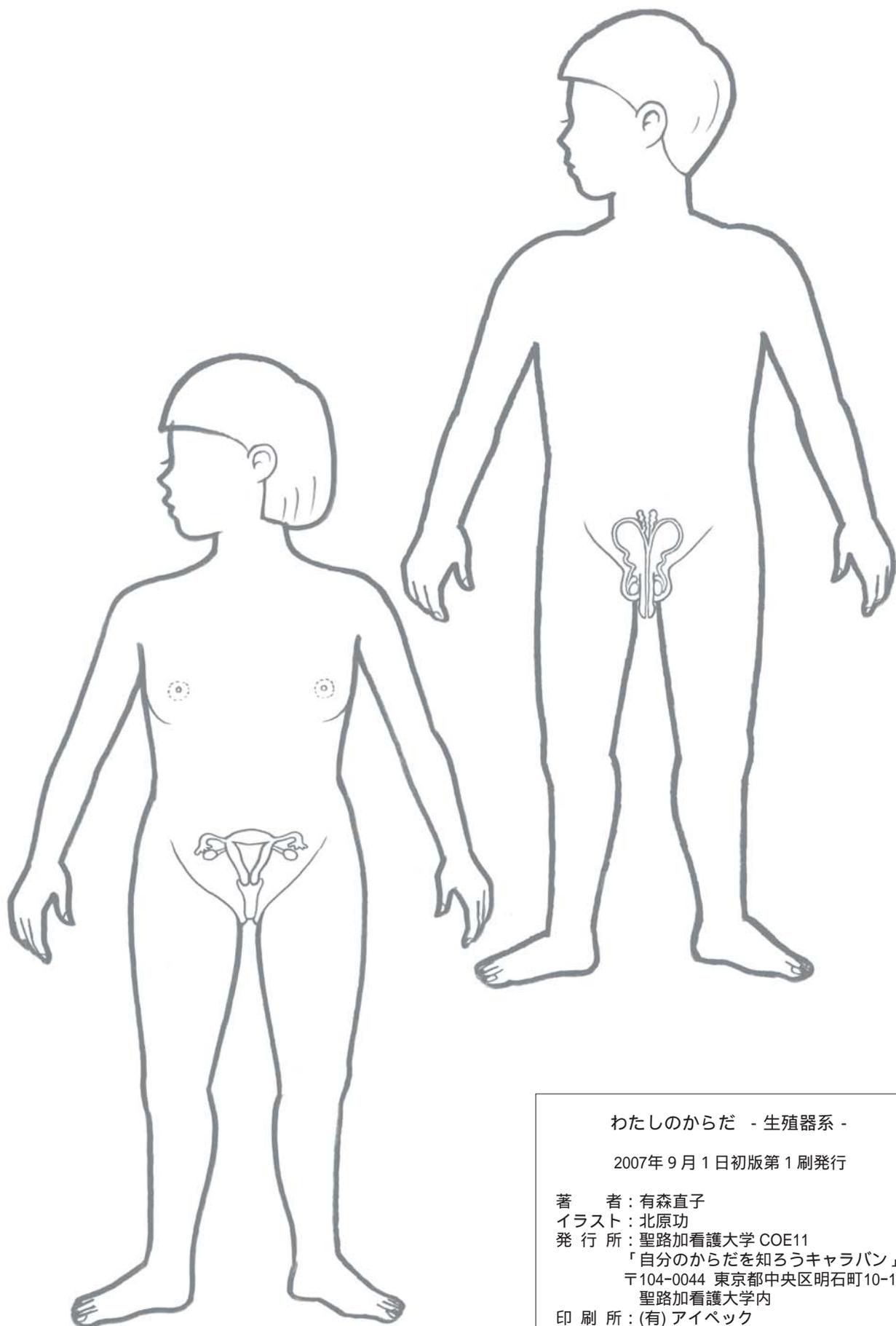




おかあさん、じゃあ、  
おっばいや おちんちん、  
おまた のように  
みずぎで かくす ところは  
たいせつな ところなのね。

わかった！  
のりちゃん、  
じぶんの からだを  
きれいに するね！！





わたしのからだ - 生殖器系 -

2007年9月1日初版第1刷発行

著者：有森直子

イラスト：北原功

発行所：聖路加看護大学 COE11

「自分のからだを知ろうキャラバン」

〒104-0044 東京都中央区明石町10-1

聖路加看護大学内

印刷所：(有)アイベック

無断複製転載を禁じます